

弟子屈 2022

今月のクリップ

- 第42回「少年の主張」弟子屈大会…… ②
- 令和3年度弟子屈町財政の状況…… ④
- 第26回参議院議員通常選挙…… ⑧
- 摩周の里 夏祭り…… ⑨
- 第83号協力隊通信…… ⑩



毎月1回発行
発行/弟子屈町
編集/まちづくり政策課
☎ 482-2913 fax482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



協力隊の近況をお知らせします!



町に来てもうすく1年が経過としていきます。この度、町内企業への就職が決まり、6月末をもって地域おこし協力隊を退任しました。私にとって活動期間のこの1年は「こんな素敵な暮らしがあるんだ」という発見と新しい価値観を与えてくれました。今、弟子屈で暮らしていることをとても誇りに思っています。



観光プロモーション・マーケティング活動支援員
浦山 夏帆

協力隊を退任 新たな道へ

日々の活動 発信中!

地域おこし協力隊
Instagram (インスタグラム)
#teshikagram



地域おこし協力隊
facebook (フェイスブック)
https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/

川湯ビジターセンターの 散策路に新たな視点を

4月から川湯ビジターセンターで活動しています。自然解説員やパークボランティア、訪れる方々の話を伺いながら、この地の



観光プロモーション・マーケティング活動支援員
井出 千種

弟子屈JIMBA空き家の活用



アカエゾマツの森

植生がいかに希少なのかを知り、驚く日々。今後は、駐車場の周りに広がる木々や、アカエゾマツの森などを、新たな視点を加えた散策路として楽しんでもらえるように考えていきたいと思っています。ぜひ足を運んでみてくださーい!



ツアープロモーション活動支援員
川上 涼輔

旧菅野整骨院を町の皆さんとリフォームを行い、3月に生まれ変わった私たちの活動拠点「弟子屈JIMBA」が4月からは週末限定のバー営業がスタートし5月からはカフェ営業も少しずつ始まりました。他にも、ポーカーイベントやメイクアップ教室イベントなども実施しました。多くの方に利用して頂き、嬉しい限りです!

また、新たに町内の空き家を2棟購入しました。住まいを探している方、事業者の皆さんからのご連絡をお待ちしています!

7月17日は 北海道みんなの日

松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道」という名称を提案した7月17日は「北海道みんなの日(愛称:道みんなの日)」です。この日を、北海道の歴史や文化、風土を見つめ直し、価値を再認識し、北海道の魅力を発信する機会としましょう。町では道みんなの日に合わせ、アイヌ民族資料館が無料開放されます。道内各地の道立施設などでも観覧料や入場料が無料となるほか、記念事業が実施されます。ぜひご利用ください。※開館状況などは各施設のHPでご確認ください。

☐ 問い合わせ先/役場まちづくり政策課 政策調整係 ☎ 482-2913 (課直通) まで。

寄附ありがとうございました

☐ ふるさと納税 3,254件
▼ 現金合計 5千1百50万円

今月の表紙



6月11日に行われた川湯合同運動会での「借り物(人競争)」の1コマ。大いに盛り上がりました。

人のこゝろ 5月末現在

- 人口計 6,726人 (マイ29)
- 人口男女 男 3,247人 (マイ16) 女 3,479人 (マイ13)
- 世帯数 3,786世帯 (マイ14)
- お誕生おめでとうございます
- 池上 礼桜ちゃん(男) 貴大 梨5
- お悔やみ申し上げます
- 桶屋 育子さん(81歳) 摩周2
- 狩野 武夫さん(90歳) 字仁多
- 小林 とめさん(85歳) 泉4
- 早川 愛次郎さん(102歳) 字札友内
- 原 良夫さん(100歳) 鈴蘭5
- 元山 美良さん(64歳) 字仁多
- 吉口 イチエさん(104歳) 美里1
- 渡 映子さん(82歳) 川湯温泉5
- 豊島 邦彦さん(81歳) 字熊牛原野

※お誕生、お悔やみは、5/1~5/31に弟子屈町に届け出をされた方のうち、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。

編集後記

▼今年も町内の各運動会の取材へ行かせていただきました。同じ6月に開催されているはずなのに気温が全く違い、ある会場では震え、ある会場では汗をかき……。そんな中でも、出場している皆さんは全力で競技に挑んでいて、その姿に元気を貰いました。白熱した会場の様子は8月号でお届けします!(大井)

▼マスク着用がだんだん緩和されていますが、新型コロナウイルスの感染状況を見るとまだまだ外しづらいなあと感じてしまいます。厚生労働省は、夏場の熱中症予防のため人との距離を確保できる場合は、マスクを外すことを推奨しています。暑い日が増えてきました。マスクを上手く使って、コロナ禍も熱中症も乗り切りましょう!(佐々木)